

特定自主検査 対象機械ラインアップ



車両系 荷役運搬 機械

●フォークリフト



(カウンタースタイル)



(ピッキング式)



(リーチ式)

●不整地運搬車



(クローラ式)



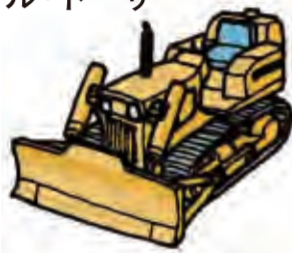
(ホイール式)

車両系 建設機械

●整地・運搬・積込み用機械

トラクター・ショベル

ブルドーザー



モーター・グレーダー



(クローラ式)



(ホイール式)

ずり積機



スクレーパー



スクレーパー・ドーザー

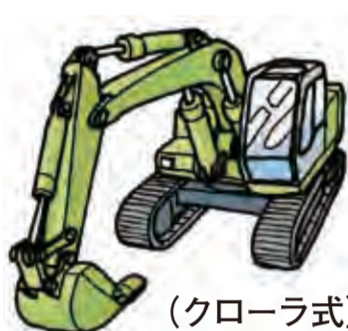


●掘削用機械

パワー・ショベル



ドラグ・ショベル



(クローラ式)

ドラグ・ショベル (ホイール式)



(ホイール式)

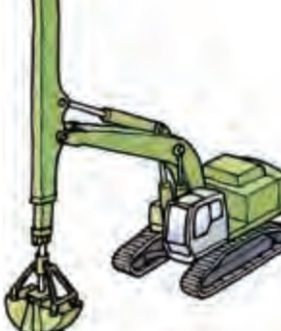
ドラグライン



クラムシェル



油圧クラムシェル



バケット掘削機



トレンチャー



●基礎工用機械

杭打機・杭抜機



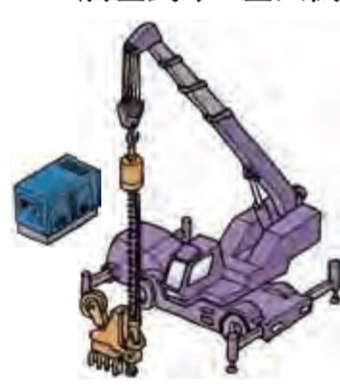
(懸垂式)

硬質地盤油圧式くい圧入機



(三点支持式)

アース・ドリル



リバー・サーキュレーション・ドリル



一体型せん孔機



分離型せん孔機



アース・オーガー



建柱車

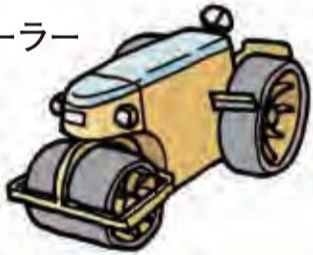


ペーパー・ドレーン・マシン



●締固め用機械

ロードローラー



タイヤローラー



振動ローラー



ハンドガイドローラー



●解体用機械

ブレーカ



鉄骨切断機



コンクリート圧砕機



解体用つかみ機



特定解体用機械 (ロングブーム)



高所 作業車

ブーム型



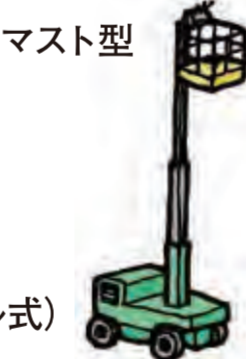
(トラック式)

ブーム型



(クローラ式)

マスト型



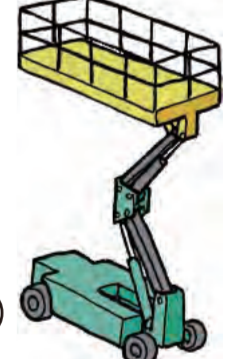
(ホイール式)

シザース型



(ホイール式)

シグマ(Σ)型



(ホイール式)

特自検対象機械の詳細は下記法令を参照して下さい。 2019年10月現在

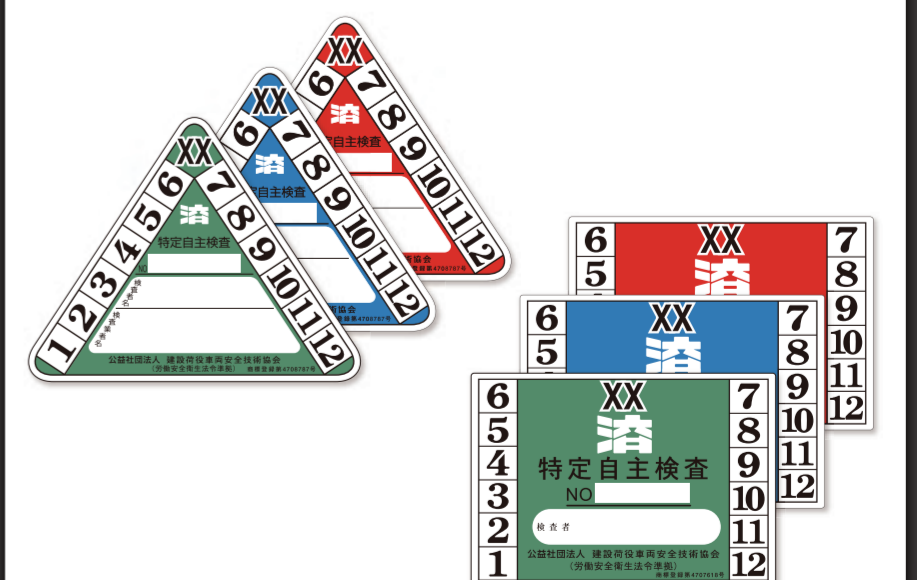
特定自主検査の対象機械とは

特定自主検査の対象機械とは、労働安全衛生法(以下「安衛法」という。)第45条第2項で厚生労働省令で定める自主検査(以下「特定自主検査」という。)を行うと定められている機械等です。

安衛法施行令「定期的に自主検査を行うべき機械等」第15条第2項より、法第45条第2項の政令で定められる機械等は同第13条第3項第8号フォークリフト、第9号別表第7に掲げる建設機械で、動力を用いかつ不特定の場所に自走することができるもの、第33号不整地運搬車、及び第34号作業床の高さが2メートル以上の高所作業車並びに同15条第1項第2号の動力により駆動されるプレス機械等です。

対象機械のうち、建荷協は、フォークリフト、安衛法施行令別表第7に掲げる建設機械で、動力を用いかつ不特定の場所に自走することができるもの、第33号不整地運搬車、及び作業床の高さが2メートル以上の高所作業車を所管しています。

作業前に検査済標章を確認しましょう



特自検は働く機械の健康診断です



公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会 [建荷協] SACL

本部: 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-7-1 ニュー九段ビル9階

TEL: 03-3221-3661 / FAX: 03-3221-3665

支部: 47都道府県